

2026年10月6日（火）発表
愛知県公立大学法人 愛知県立芸術大学
担当 芸術情報・広報課（橋川・磯谷）
電話 0561-76-2873（ダイヤルイン）
E-mail geijo@mail.aichi-fam-u.ac.jp

愛知県立芸術大学芸術講座 「文化財の保存と活用の未来」開催

文化財の保存と活用の根幹には、所蔵コレクションの適切な保管が前提となりますが、昨今の美術館・博物館ではさまざまな課題が顕在化しています。

本講座では、常滑に整備予定の県立3施設の共同収蔵庫について概要を愛知県担当官から伺い、さらに美術館・博物館におけるコレクション管理の課題について専門家からお話しいただきます。

本講座について、是非貴社にお取り上げいただきますようお願い申し上げます。



県立3施設の共同収蔵庫イメージ

- 【タイトル】 愛知県立芸術大学芸術講座「文化財の保存と活用の未来」
【日程】 2026年11月5日（木）10：00～11：30
【講師】 山田章貴（愛知県県民文化局文化部文化芸術課課長補佐）
栗田秀法（跡見学園女子大学教授・博物館学）
【会場】 愛知県立芸術大学 新講義棟大講義室（愛知県長久手市岩作三ヶ峯 1-114）
【受講料】 無料（申込不要/入退場自由）
【対象】 一般
【問合せ】 愛知県立芸術大学 芸術情報・広報課 TEL. 0561-76-2873
URL: <https://www.aichi-fam-u.ac.jp>

愛知県立芸術大学芸術講座

文化財の 保存と活用の未来

文化財を未来へつなぐために
今、美術館・博物館が抱える課題とは。

日時

2026年11月5日(木)
10:00~11:30

会場

愛知県立芸術大学
新講義棟大講義室

受講無料
申込不要

講座概要

文化財を未来へ受け継ぐためには、適切な保存環境と計画的な管理が欠かせません。しかし、美術館・博物館では収蔵スペース不足をはじめ、さまざまな課題が顕在化しています。

本講座では、文化財管理の専門家を迎え、コレクション管理の現状と課題を探ります。あわせて愛知芸大も関わる県立3施設の共同収蔵庫の整備について紹介し、文化財の保存と活用の未来について考えます。



※県立3施設の共同収蔵庫イメージ

PROGRAM

1

「愛知県美術品等共同収蔵庫整備
基本計画について」 15分

山田章貴

(愛知県県民文化局文化部文化芸術課課長補佐)

2

「日本におけるコレクション管理の
現状と課題」 40分

栗田秀法

(跡見学園女子大学 教授・博物館学)

3

対談・座談会

30分

お問合せ

愛知県立芸術大学 芸術情報・広報課

〒480-1194 愛知県長久手市岩作三ヶ峯1-114

☎0561-76-2873

(受付時間 平日 9:00~17:30)

URL <https://www.aichi-fam-u.ac.jp/>

アクセス

◆名古屋方面から

市営地下鉄東山線終点「藤が丘」駅下車、
東部丘陵線(リニモ)に乗り換え「芸大通」駅下車、
徒歩約10分

◆豊田・瀬戸方面から

愛知環状鉄道「八草」駅下車、
東部丘陵線(リニモ)に乗り換え「芸大通」駅下車、
徒歩約10分



●主催:愛知県公立大学法人 愛知県立芸術大学 ●企画:愛知県立芸術大学文化財保存修復研究所・社会連携センター

※駐車場の数に限りがありますので、公共交通機関の利用にご協力ください。